

年間指導計画を見直す際の参考資料

中学校 第1学年 「外国語（開隆堂）」

◆新出言語材料、表現（◇は既習）

98時間（70%）

週	言語材料	単元名	小単元名	時間数	留意点
1	◇あいさつ ◇語彙 ◇like ◇can	1 Let's Start	①新しい友だちをつくろう	3	小学校の活動を思い出させながら取り組む。
		英語であいさつをしよう	②町の中の会話を聞こう		
③身の回りにあるものの英語					
④英語を聞いてみよう・使ってみよう					
2	◇アルファベット	2 Program 1	①アルファベットになれよう	3	小学校の活動を思い出させながら取り組む。
		3時間	②アルファベットが表す音を聞いてみよう		文字の音がわかるか確認する。
			③アルファベットを書こう		文字が書けるか確認する。
3	◇動詞	3 Classroom English	①教室で使う英語になれよう	1	小学校の活動を思い出させながら取り組む。 辞書の使い方は年間を通して指導をする。
		1時間	②辞書を引いてみよう		
3	◆be動詞（肯定・疑問・否定）	4 Program 2	①Sec 1	3	小学校時に慣れ親しんだ文であるため、コミュニケーションの中で扱うとともに、文法についてはしっかりと整理する。
		アメリカからの転校生	②Sec 2		
			③課題解決のための言語活動		
3	◇数	5 Power-up 1	①単語・文の書き方	1	家庭学習でも取りませ、単語・文が正しく書けるか確認する。
		6 Word Web 1	②数の言い方		
4	◆語彙 ◆一般動詞（肯定・疑問・否定）	7 Program 3	①Sec 1	3	小学校時に慣れ親しんだ文であるため、言語活動の中で扱うとともに、文法については確実に整理する。
		ウッド先生がやってきた	②Sec 2		
			③課題解決のための言語活動		
5	◇命令文 ◇曜日、天気 の言い方	8 アクションコーナー	①命令文	1	小学校の活動を思い出させながら取り組む。
		9 Word Web 2	②曜日と天気の言い方		
		◆語彙	10 Power-up 2	①Listening	1
6	◆語彙 ◆What ◆How manyの 疑問文 ◆単数・複数 の違い	11 Program 4	①Sec 1	3	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
		リサイクル活動	②Sec 2		
			③Sec 3		
7	◆語彙 ◇既習事項の 総復習	12 My Project 1	①語彙、本文	2	新出語彙の確認、本文理解を行う。
		自分のことを話そう	②課題解決のための言語活動	2	領域統合型の言語活動に取り組む。
			4時間		
8	◆語彙 ◇命令文	13 Power-up 3	①Reading	1	絵を参考に、自分の力で読んで理解する態度を育てる。
		英語の掲示・標識など			
8	◆語彙 ◆this, that ◆Whereの疑問文 ◆he, she	14 Program 5	①Sec 1	2	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
		国際フードフェスティバル	②Sec 2	1	
			③Sec 3	2	
			④課題解決のための言語活動	1	
9	◆語彙 ◇What time ~?	15 Power-up 4	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。
		時刻をたずねる	②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
		2時間			

	◇be動詞 ◇一般動詞 ◇命令文 ◇複数形	16 英語のしくみ 1 1時間	①ここまでの言語材料の復習	1	知識の確認を行う。 be動詞/一般動詞は年間を通して指導する。	
10	◆語彙 ◆3単現の-(e)s (肯定・疑問・否定)	17 Program 6 由紀のイギリス旅行 6時間	①Sec 1	3	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。	
			②Sec 2			
			③Sec 3	2		
			④課題解決のための言語活動	1	領域統合型の言語活動に取り組む。	
11	◇季節・月の名前 ◇序数（日付）	18 Word Web 3 1時間	①季節・月の名前、序数（日付）	1	小学校の活動を思い出させながら取り組む。 あいさつなどで年間をとおして指導する。	
12	◆語彙 ◆Who, Whenの疑問文 ◆her, him	19 Program 7 The Wonderful Ocean 6時間	①Sec 1	3	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。	
			②Sec 2			
			③Sec 3	2		
			④課題解決のための言語活動	1	領域統合型の言語活動に取り組む。	
12	◆語彙 ◆Which ~? ◆Whose ~?	20 Power-up 5 持ち主をたずねる 2時間	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。	
			②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。	
13	◆語彙 ◇既習事項の総復習	21 Power-up 6 ラジオ放送 1時間	①Listening	1	まとまりのある英文を聞いて、要点を理解する。	
			22 英語のしくみ 2 1時間	①代名詞/3人称・単数・現在の復習	1	知識の確認を行う。
				23 Program 8 Origami 6時間	①Sec 1	3
②Sec 2						
			③Sec 3	2		
			④課題解決のための言語活動	1	領域統合型の言語活動に取り組む。	
14	◆語彙 ◆Can I ~? ◆Can you ~?	24 Power-up 7 許可を求める・依頼する 2時間	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。	
			②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。	
	◆語彙 ◇既習事項の総復習	25 Power-up 8 仮装パーティー 1時間	①Listening	1	まとまりのある英文を聞いて、要点を理解させる。	
15	◆語彙 ◇既習事項の総復習	26 My Project2 人を紹介しよう 4時間	①語彙、本文	2	新出語彙の確認、本文理解を行う。	
			②課題解決のための言語活動	2	領域統合型の言語活動に取り組む。	
16	◆語彙 ◆現在進行形（肯定・疑問）	27 Program 9 A New Year's Visit 6時間	①Sec 1	3	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。	
			②Sec 2			
			③Sec 3	2		
			④課題解決のための言語活動	1	領域統合型の言語活動に取り組む。	
17	◆語彙 ◇既習事項の総復習	28 Power-up 9 想像しながら読んでみよう 1時間	①語彙、本文	1	まとまりのある文章を読んで、内容を理解させる。 辞書の使い方は年間を通して指導をする。	
			◇助動詞can ◇現在進行形 ◇Whatなどで始まる文	29 英語のしくみ 3 1時間	①助動詞can/現在進行形/Whatなどで始まる文の復習	1
18	◆一般動詞過去（規則）（肯定・疑問） ◆Whyの疑問文、Because ~.	30 Program 10 Mike's Visit to Washington D.C. 6時間	①Sec 1	3	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。	
			②Sec 2			
			③Sec 3	2		
			④課題解決のための言語活動	1	領域統合型の言語活動に取り組む。	
18	◆語彙 ◆Can I help you? ◆How much is it?	31 Power-up 10 買い物① 2時間	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。	
			②言語活動	1		

19	◆語彙 ◇既習事項の 総復習	32 My Project3	①語彙、本文	2	新出語彙の確認、本文理解を行う。
		知りたい情報を引き出 そう 4時間	②課題解決のための言語活動	2	領域統合型の言語活動に取り組む。
20	◆語彙 ◆一般動詞過 去(不規則)(肯 定・疑問)	33 Program 11	①Sec 1	3	新出言語材料の学習(知識及び技能)を中心に行 い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
		Grandma Baba and Her Friends on a Sleigh	②Sec 2		
			③Sec 3	3	
			④Sec 4		
7時間	⑤課題解決のための言語活動	1	領域統合型の言語活動に取り組む。		
21	◆語彙 ◇既習事項の 総復習	34 Power-up 11	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。
		日記	②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
	2時間				
	◇一般動詞の 過去形 ◇変化形の作 り方	35 英語のしくみ4	①一般動詞の過去形/変化形の作り方の 復習	1	知識の確認を行う。
		1時間			

※時間数の精選方法(例)

○単元内での時数の調整

小単元の①～③(Section)では教科書の本文理解をQ&Aなどで効率よく要点をつかむとともに、新出言語材料についてはしっかりと理解する。

○単元間での時数の調整

各単元で解決する課題を設定し、必要な言語材料、表現を指導することが単元構想の基本であるが、授業時数圧縮のため、課題解決の言語活動にかけるとき数を生徒の実態に合わせて、単元間で調整してもよい。

<例> Program10では単元の課題解決として行う言語活動に時間をかけたいため、Program8から1時間分を差し引き、Program10を8時間計画で行う。

○複数のコーナーを統合した課題(言語活動)の設定

単元末の「英語のしくみ」などは「My Project」と統合し、言語活動に向けた復習として扱ってもよい。

○本文や「Power-up Reading」などの読みもの教材の指導ポイントの焦点化

すべての英文を日本語にするのではなく、Q&Aなどで内容や要点を把握し、思いや考えたことを伝え合う言語活動にするとともに、指導するポイントの焦点化を図る。

○感染症予防策を踏まえた学習活動

音読や語彙の発音確認など、全員で声を出す活動はマスクを着用し、小声で行うなど飛沫が飛ばないように工夫をする。また、ペアワークでは適切な距離を保ち、同じ方向を向いてコミュニケーションするなどの配慮をする。グループワークでは、密な状況にならないよう座席配置を工夫し、活動も長時間にならないよう配慮する。

※Bridge(文部科学省補充資料)について

○令和3年度から使用される教科書には新たに追加される文法事項がある。

- ・1年次には「感嘆文」を扱う教科書があるため、関連する題材は計画的に扱うようにする。